

第 1 回検討委員会における委員意見等

1. 福岡市の体育館の現状と課題に対する主な意見

- ・ 大きな大会はマリンメッセで代用できるとの声もあるようだが、本日出席されている委員は、この事については無理であることを当然に理解されている。市民にもきちんと説明していかなければならない。
- ・ 駐車場が不足しており、大会開催時には入庫を制限して使用するなど、大変苦慮している。
- ・ アリーナが狭く、全国大会の開催要請を何年も断っている。
- ・ 九電記念体育館にはサブアリーナが無いので大きな大会が開けない。
- ・ 各スポーツとも、施設規模が小さく不足している。

以上のことから、老朽化している拠点体育館（市民体育館・九電記念体育館）の後継施設となる、新たな拠点体育館が必要であることを確認した。

2. 拠点体育館に求められる機能等に対する主な意見

- ・ 独立した武道館を整備して欲しい。
- ・ 武道館を併設している体育館はたくさんあるので、調査して欲しい。
- ・ 武道用の床は仕様が違う。
- ・ 九州を代表する施設にして欲しい。
- ・ 地域に根付くもの、また、大きな大会ができる施設にしたい。
- ・ 全国大会、国際大会ができる施設にしたい。
- ・ 市全体の施設との連携も考えて、公園と体育館、他の施設のつながりでスポーツ振興の提案が欲しい。
- ・ 障がい者の利用面では、シャワー室の広さや駐車場から観客席までの導線に配慮が必要。
- ・ ひとつの大会があると他の方の利用ができない状況なので、サブアリーナは必要だ。
- ・ サブアリーナの想定500席は大会を開催するには少ない。
- ・ 将来的にひとつの拠点体育館になるのであれば、サブアリーナは同時に大会を開ける規模が必要
- ・ 基本は車を利用するので駐車場はできるだけ多くして欲しい。
- ・ 設営の手間を考えると、メインとサブで別々に器具庫を設置して欲しい。
- ・ 子供を含めた一般利用しやすい状況にして欲しい。
- ・ 自分や他者のプレーの確認や情報交換ができるようなものも考えてみてはどうか。